

吊り下には絶対に入らないこと 「逃げ場」の確保

積み降し作業中の、
荷台からの墜落・転落に注意しましょう

ハウス、トイレの積み降し作業時の、
脚立・屋根からの転落に注意しましょう

月形町 鉄骨の下敷き、作業員に男性死亡

鉄骨は1本、長さ9メートル、重さ2トン

ジャッキで持ち上げた2本の鉄骨をボルトで固定し、束ねる作業をしていた

2020年09月15日 15時05分

15日午前11時すぎ、空知の月形町で「工事をしていた作業員が鉄骨の下敷きになった」などと消防に通報がありました。消防が駆けつけたところ、作業員の男性は心肺停止の状態、病院に搬送されましたが、その後死亡しました。警察によりますと、当時現場では倉庫の建設工事が行われていて、男性はジャッキで持ち上げた2本の鉄骨をボルトで固定し、束ねる作業をしていたということです。また、工事で使っていた鉄骨は1本、長さおよそ9メートル、重さおよそ2トンに上るとのことです。

7メートルの足場から転落、作業員の男性死亡

2020/9/15(火) 11:11

14日午前9時25分ごろ、福島県の工事現場で、会社員の男性(70)が作業中に、高さ約7メートルの足場から転落して全身を強く打ち死亡した。男性は当時、複数人と一緒に作業していたという。別の作業員が119番通報した。同署が労災事故とみて原因を調べている。